

第 40 回土木計画学研究発表会（秋大会）：2009 年 11 月 21 日～23 日（金沢大学）
セッション討議内容の記録

セッション名：意識調査分析	
日付：11月 21日（土）曜日、セッション時間：9:00～10:30	
司会者名（所属）：嶋田喜昭（大同大学）	
討 議 内 容	<p>セッション全体：</p> <p>環境意識と北海道新幹線の選択利用意識の関連性分析（都市間 MM の可能性の検討）、自由回答インタビューの言語処理分析を用いた都市交通メガプロジェクトの評価方法の提案、ならびに石川県珠洲市の交通社会実験を事例とした住民の公共交通利用意識の変容分析（過疎地域の公共交通再編の検討）についての各研究発表がなされた。</p> <p>いずれも意識調査分析を通じた研究であるが、内容が異なるため、別々に討議した。</p>
	<p>（発表番号）発表者名（所属）：(31) 小西直樹（北海道大学大学院）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的情報提供内容について ・日常生活上の環境配慮の行動に関する質問項目の妥当性について ・車を含めた検討の必要性について ・環境意識と所要時間・運賃のトレードオフ関係について
	<p>（発表番号）発表者名（所属）：(32) 大村陽（東京工業大学大学院）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査対象者の具体的人物について ・ビデオ撮影した映像記録の活用方法について ・エピソードの内容と対象者との関連性について ・最終的整理方法のイメージについて
	<p>（発表番号）発表者名（所属）：(33) 森浩介（東京工業大学大学院）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス混乗システムにおける料金徴収の際の注意点について ・珠洲市の高齢者率、自動車依存度等の特性と買物以外の高齢者の行動に対する考慮について ・スクールバス混乗システムに対する学校サイドの意識について ・バス 100 円割引の負担主体について ・社会実験の広報方法について